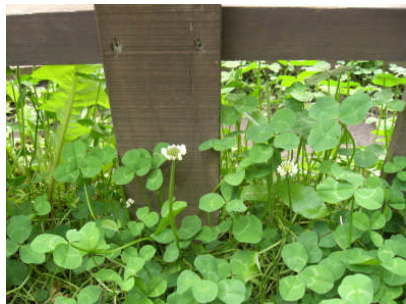


「四つ葉のクローバー」

校庭のピオトープの池の向こう側にクローバーがたくさん生えていますね。校長先生は、先週、幸せのシンボルと言われる四つ葉のクローバーを探してみました。残念ながら見つかりませんでした。その時、一緒にいた2年生の子が「ピオトープのところには四つ葉のクローバーがたくさんあるという噂（うわさ）があって、みんなにとられてしまったのでは……。」と教えてくれました。

四つ葉のクローバーは「幸せをはこぶ」とか「幸せになる」とかいらわれていますね。今日は四つ葉のクローバーのお話をしましょう。



四つ葉のクローバーは、4つの葉それぞれ一枚一枚に意味があります。

1枚目「誠実」（うそをつかないこと）

2枚目「希望」（将来に夢をもつこと）

3枚目「愛」（お友達にやさしくすること）

そして4枚目が「幸運」（いいことがあること）です。

【ピオトープのクローバー】 自然界では10万分の1の確率（10万枚に1枚）でしか発見できないために、滅多にみつからないことから、「四つ葉のクローバーを見つけると幸福が訪れる」と言い伝えられていることもあるようです。

四つ葉のクローバーがあらわれる原因の一つは、普通の三つ葉のクローバーが若い芽のうち踏まれることによって、生長点という葉の一部に傷が付き、そこからもう一枚葉っぱが出てくることによって出来ると言われています。

ですから、四つ葉のクローバーは、道ばたや広場などの、人間によく踏まれているところで見つかりやすいのです。幸せのシンボルは、お花畑の中にはないのです。

本当の幸せとは踏まれてこそ生まれてくることを、四つ葉のクローバーは教えてくれているのかも知れません。



全力でチャレンジしているとき、苦労して苦労して困難を乗り越えたときに、達成感と共に幸せがやってくるということを四つ葉のクローバーから学びました。